

助産診断技術学Ⅳ

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 高橋 淳美 講師		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	4	区分/単位数	講義・演習/2単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

分娩期・産褥期ならびに新生児期の身体的・心理社会的特性を踏まえ、各期の経過に応じたアセスメントと助産ケアについて理解する。また各期に必要な助産ケアの基本を演習を通して習得する。具体的には、分娩経過(分娩第1期～第4期)に対応したアセスメントと助産ケア、事例や状況設定に基づく助産過程の展開、分娩期一連の分娩助産技術、出生直後の新生児のアセスメントと助産ケアおよび産褥期のアセスメントと助産ケアについて学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

安全で安楽な分娩遂行に向けた助産診断と助産技術の基本を学ぶことにより、分娩開始から経過中の母児の健康状態を把握し、順調な分娩進行に向けた個別性のある助産ケアを考え、実施するための基本的技術を獲得できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 分娩開始時期の母体・胎児の健康状態についてアセスメントできる。
2. 分娩経過中の母体・胎児の健康状態についてアセスメントできる。
3. 安全で順調な分娩進行に向けた助産ケアを立案できる。
4. 安全・安楽に分娩が遂行できるような分娩助産技術が習得できる。
5. 出生直後の新生児の健康状態についてアセスメントできる。
6. 産褥期・新生児期の健康状態についてアセスメントできる。
7. 産褥期・新生児期における順調な経過をたどるための基本的な助産ケアの方法を習得できる。
8. あらゆる状況や場所において産婦のニーズを引き出し、出産体験をより良いものにするための助産ケアを習得できる。

・授業日程

【講義・演習】

会場： マルチ4-A講義室/マルチ3-A実習室/ミーティングルーム

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/9 火 4限	<p>【授業内容】助産師が行う分娩期のケア (講義・ディスカッション)</p> <p>・分娩期における助産ケアの基本について学生間のディスカッションを通じて理解することができる</p> <p>【関連するSBO】3, 4, 6</p> <p>【事前学修:30分】</p> <p>・教科書<7>p114～129を読んで援助する助産師に最も大切な基本的姿勢について考える</p> <p>【事後学修:30分】</p> <p>・ディスカッションで出た意見を参考にポジティブな出産体験のための分娩期ケアについて要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/11 木 3限	<p>【授業内容】助産診断<1>時期の診断 分娩開始と入院時期の診断および助産ケア(講義・ディスカッション)</p> <p>・事例とした産婦の症状から分娩開始の有無を診断することができる</p> <p>・入院の判断または自宅での経過観察を選択した場合、産婦の状態に応じた留意点や産婦への説明事項について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる</p> <p>【関連するSBO】1, 2</p> <p>【事前学修:30分】</p> <p>・教科書<7>p48～59、p130～133を読み要点をまとめる</p> <p>【事後学修:30分】</p> <p>ディスカッションで提示した事例について、入院の判断をするために必要な情報とアセスメントの視点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 西里 真澄 講師</p>

4/11 木 4限	<p>【授業内容】助産診断<2>時期の診断 入院時の助産診断・助産ケア(講義・ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院時に想定される場面(陣痛開始の診断、破水の診断)をもとに、時期に関する診断について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる <p>【関連するSBO】1, 2, 3</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p66~79、p133~137を読み要点をまとめる。 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションで提示した事例について、入院時の診断とアセスメントの視点をまとめる。 	成育看護学講座 西里 真澄 講師
4/16 火 3限	<p>【授業内容】分娩助産技術① 分娩室の機能と準備 (演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩室の機能を理解し、分娩室内の準備について演習を通して実践できる <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p88~94を読み、分娩室としての望ましい環境について考えてくる ・「分娩環境の整備」「分娩室の環境を整える」を読み、各機材の特徴について調べる <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩室準備の留意点について要点をまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
4/16 火 4限	<p>【授業内容】分娩助産技術② 分娩室入室から分娩の準備 (演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦を安全に分娩室へ移動するタイミングや方法を理解し、演習を通して実践できる ・分娩第2期の産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックの方法がわかる <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p91~94 ・「産婦の準備を整える」「分娩助産者の準備を整える」の確認 ・分娩室への移動のタイミング・外陰部消毒の時期と方法を理解してくる ・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「滅菌ガウンの装着」「滅菌手袋の装着」視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックの留意点についてまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
4/19 金 3限	<p>【授業内容】分娩助産技術③ 手指消毒とガウンテクニック(チェックテスト)、内診と導尿(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩第2期の産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックが演習を通して実践できる ・分娩第2期の産婦を想定した内診と導尿の方法がわかる <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p51~68 ・「内診(介助)」「導尿を行う」の確認 ・児頭の骨・縫合、骨盤の名称を覚えてくる ・児の下降・回旋についての復習 ・女性の導尿の手順・留意点の復習 ・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「内診」「導尿」視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦を想定した内診と導尿の留意点についてまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
4/19 金 4限	<p>【授業内容】分娩助産技術④ 内診・導尿(チェックテスト)、分娩第3期の助産技術と観察(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦を想定した内診・導尿ができる演習を通して実践できる ・胎盤剥離兆候の観察、安全な胎盤娩出の手技が獲得できる ・胎盤の1次・2次検査が実践できる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p101~104、p108~111 ・「胎盤の娩出を行う」「胎盤計測」の確認 ・胎盤剥離兆候(4つ)の観察方法を覚えてくる ・胎児付属物の観察項目(p108)を確認する方法を考えてくる ・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「胎盤の娩出」「胎盤の一次検索」視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胎盤娩出の留意点についてまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
4/24 水 2限	<p>【授業内容】分娩助産技術⑤ 分娩第4期の助産技術と観察(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩直後の軟産道の状態の観察、子宮収縮状態の観察、出血量・出血の状態の観察ができる ・軟産道の診察介助、外陰部の清拭を実践できる ・胎盤娩出後から産褥パッド装着、1時間値・2時間値・帰宅までを実践できる <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p140~p145 ・「産婦の観察を行う」「縫合の介助」「出産後の産婦のケアを行う」「後始末を行う」の確認 ・産褥期の子宮収縮の促進と苦痛の緩和について調べる ・分娩時出血を測定する場合の出血量の測定方法を調べる ・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「産婦の観察」「縫合の介助」「産褥パッドの着用」視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軟産道の診察介助、復古促進のケアについて留意点をまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師

4/24 水 3限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑥ 児娩出時の新生児の観察とケア(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臍帯結紮及び切断、新生児の自発呼吸確認および蘇生について、出生時の児の状況に応じたケアについて演習を通して実践できる <p>【関連するSB0】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p101,教科書<8>p64～80を読み出生直後の胎外環境適応状態の評価と支援について学修する ・「児娩出後の時の処置を行う」「アプガースコアの観察と採点を行う」の確認 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生直後の新生児のケアの留意点についてまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/24 水 4限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑦ 出生直後の新生児の観察と母子のケア(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプガースコアの評価、保温、児及び胎児付属物の計測と観察ができる ・早期母子接触について演習を通して実践できる <p>【関連するSB0】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p101、教科書<8>p64～80を読み出生直後の胎外環境適応状態の評価と支援について学修する ・「新生児のアセスメント」「早期母子接触(出生直後～2時間)」の確認 ・eナーズトレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「新生児のケア」「バイタルサインの測定」～「点眼」視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生直後の新生児の観察とケアの留意点についてまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/5 水 3限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑧ 分娩野作成と産婦の分娩体位確保(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩介助時に使用する物品の準備について演習を通して実践できる ・産婦を想定した分娩野の作成の方法がわかる ・間接介助者の役割を理解し、協働して分娩野の作成と産婦の分娩体位の確保ができる <p>【関連するSB0】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p88～94 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩野の作成の方法と間接介助者との協働についての留意点をまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/5 水 4限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑨ 子宮口全開大から排臨まで(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガウンテクニック、外陰部消毒および肛門保護について演習を通して実践できる <p>【関連するSB0】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p91～96 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 ・教科書<7>p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援、短息呼吸の誘導について考えてくる ・動画(WebClass)「肛門保護」の視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦を想定した外陰部消毒と肛門保護の留意点をまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/6 木 4限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑩ 排臨から児頭娩出まで(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会陰保護、最小周囲径での児頭娩出、臍帯巻絡の確認について演習を通して実践できる ・産婦の腹圧のコントロールについて演習を通して実践できる <p>【関連するSB0】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p97～99、136～139、分娩介助手順「会陰保護から児頭娩出まで」の確認 ・教科書<7>p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援について考えてくる ・動画(WebClass)「会陰保護～後頭結節恥骨弓下通過まで」の視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦の腹圧コントロールについての要点をまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/6 木 5限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑪ 児頭娩出から胎児娩出まで(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肩甲娩出および骨盤誘導線に沿った躯幹娩出について演習を通して実践できる ・産婦の腹圧のコントロールについて実践できる <p>【関連するSB0】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p97～99、136～139 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 ・教科書<7>p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援について考えてくる ・動画(WebClass)「会陰保護～後頭結節恥骨弓下通過まで」の視聴 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦の腹圧コントロールについての要点をまとめる 	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>

6/12 水 2限	<p>【授業内容】分娩経過に対応したアセスメントと助産ケア《1》(講義・ペーパーシミュレーション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩進行状態の診断基準や指標を用いて、分娩経過をアセスメントできる ・分娩経過のアセスメントをもとに、分娩進行を促す助産ケアの実際を理解することができる <p>【関連するSBO】1, 2, 6</p> <p>【事前学修:30分以上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p48～79を読み、アセスメントに必要な指標を確認してくる ・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲ で学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習 <p>【事後学修:30分以上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習記録様式8を完成させ提出 	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
6/13 木 4限	<p>【授業内容】分娩経過に対応したアセスメントと助産ケア《2》(講義・ペーパーシミュレーション・ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩経過に応じた経過診断をバレットグラムを用いて考えることができる。 ・分娩進行を促すケアの前提となる観察の実際について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる <p>【関連するSBO】1, 2, 6</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p48～79を読み、アセスメントに必要な指標を確認してくる ・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲ で学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習記録様式8を完成させ提出 	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
6/13 木 5限	<p>【授業内容】分娩助産技術⑫ 準備から胎児娩出まで(チェックテスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩野の作成から児娩出までの分娩助産の一連の流れが理解できる ・分娩助産技術の留意点を確認することができる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p88～102 ・「出産環境の整備」「分娩助産」の確認 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デブリーフィングで得た気づきを想起し、分娩助産時の留意点をまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/14 金 1限	<p>【授業内容】助産診断<3> ハイリスク要因の診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦と胎児の健康状態を診断し、分娩進行に伴う異常を予測し、予防的なケアを考えることができる <p>【関連するSBO】2, 3, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p162～173の学修 ・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲ で学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークでの意見を参考に、微弱陣痛へのケア、軟産道の異常へのケア、胎位・胎勢の異常へのケア、胎児機能不全へのケアについてまとめる 	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
6/14 金 2限	<p>【授業内容】分娩助産技術⑬ 入院の判断～入院時の助産ケア (ロールプレイ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を用いて、分娩開始を診断し入院の判断ができる ・カルテと入院時の情報を統合して分娩進行状態及び分娩予測ができる <p>【関連するSBO】1, 2, 3</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産診断<1><2>の復習 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイでの気づきを抽出し、入院時の助産ケアの留意点をまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/17 月 1限	<p>【授業内容】分娩助産技術⑭ 分娩第2期から分娩第3期の助産ケア(演習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経陰分娩の助産が実践できる ・チームの一員として行動できる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 5</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩助産手順の該当箇所の手順を根拠を考えながら練習する ・該当場面における間接助産の役割について考えてくる <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デブリーフィングでの気づきを想起し、助産ケアの留意点についてまとめる 	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/17 月 2限	<p>【授業内容】助産過程の展開① 初期診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例に対する助産過程のうち初期診断について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる <p>【関連するSBO】1, 2, 3, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p34～47および第1-3回(4/9-4/12)の講義内容をもとに予習する <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習での活用を見据えて、初期診断に必要なアセスメント項目を整理し、まとめる 	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授

6/24 月 2限	<p>【授業内容】さまざまな分娩体位と介助技術(演習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな分娩体位(側臥位分娩、四つんばい分娩、坐位分娩)と介助技術について演習を通して実践することができる <p>【関連するSBO】3, 4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p104~107を読んで分娩体位別の娩出力の方向を把握する ・児頭の回旋の復習(矢状縫合の向き、先進部の位置) <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p104~107の内容に演習での気づきや留意点を加える 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
6/24 月 3限	<p>【授業内容】母乳育児推進に向けての助産ケアの実際(演習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行性変化の観察および母乳育児支援方法について演習を通じて実践することができる <p>【関連するSBO】6, 7</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p239~240, p260~261, p337~353の学修 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母乳育児の推進のための留意点をまとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
6/24 月 5限	<p>【授業内容】助産過程の展開②(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例に対する助産過程の展開について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる <p>【関連するSBO】1, 2, 3, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p59~79および第16-18回(6/13-14)の講義内容をもとに予習する <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習での活用を見据えて、助産過程の展開に必要なアセスメント項目を整理し、まとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>蛸崎 奈津子 教授</p>
7/1 月 1限	<p>【授業内容】助産過程の展開③ 事例に対する助産診断・助産計画の立案(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例(胎児機能不全、産科危機的出血)に対する助産診断と助産計画の立案について、学生間のディスカッションを通じて理解することができる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産科危機的出血への対応指針2022の復習 ・SBARを用いた報告の復習 ・胎児心拍モニタリングの異常波形と病態・対応の復習 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p>
7/1 月 2限	<p>【授業内容】胎児機能不全への対応(ロールプレイ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立案した助産計画にもとづき、分娩期における緊急事態に対応する能力を、ロールプレイを通して強化することができる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8</p>	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
7/1 月 3限	<p>【授業内容】産科危機的出血への対応(ロールプレイ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立案した助産計画にもとづき、分娩期における緊急事態に対応する能力を、ロールプレイを通して強化することができる <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8</p> <p>【事後学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイでの気づきを抽出し、事例に対する助産ケアの留意点についてまとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
7/3 水 2限	<p>【授業内容】進行性変化と助産ケアの実際(演習・ロールプレイ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥期の事例に対する助産診断・助産計画を立案し演習で実践できる <p>【関連するSBO】6, 7</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p334~353, 6/24(木)3限の講義内容をもとに、乳頭損傷事例への助産ケア、うつ滞性乳腺炎事例への助産ケアを考える ・教科書<7>p235~234乳房乳頭の観察に必要な技術の復習 ・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲで学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイでの気づきを抽出し、事例に対する助産ケアの留意点についてまとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
7/3 水 3限	<p>【授業内容】退行性変化と助産ケアの実際(演習・ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥期の助産過程を用いて、退院後の生活を見据えたセルフケア能力を高める支援について演習を通して実践できる <p>【関連するSBO】6, 7, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p242~302の学修 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習記録様式10-1、様式11に演習での観察内容をまとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>
7/3 水 4限	<p>【授業内容】助産過程の展開④ 産褥期(演習・ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥期の助産過程を用いて、退院後の生活を見据えたセルフケア能力を高める支援について演習を通して実践できる <p>【関連するSBO】6, 7, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書<7>p242~302の学修 <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習記録様式10-1、様式11に演習での実施内容をまとめる 	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>

・教科書・参考書等

教:教科書 参:参考書 推:推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座6 助産診断・技術学Ⅱ[1] 妊娠期 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2021
教	助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ[2] 分娩期・産褥期 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2021
教	助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ[3] 新生児期・乳幼児期 第6版	石井邦子	医学書院	2021
教	根拠と事故防止からみた母性看護技術 第3版	石村由利子	医学書院	2020
参	産婦人科診療ガイドライン産科編2023	日本産婦人科学会/日本産婦人科医会	日本産婦人科学会	2023
参	エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期・産褥期 2020	日本助産学会	日本助産学会	2020
参	助産業務ガイドライン2019	日本助産師会	日本助産師会出版	2019
参	乳腺炎ケアガイドライン2020	日本助産師会/日本助産学会	日本助産師会出版	2020
参	WHO推奨 ポジティブな出産体験のための分娩期ケア	WHO/分娩期ケアガイドライン翻訳チーム	医学書院	2021

・成績評価方法

<p>【総括的評価】定期試験 分娩介助実技試験70%および口頭・筆記試験30%</p> <p>【形成的評価】分娩介助技術においては、適宜チェックテストを行い助産ケア技術の習得状況ならびに理解度を確認する。アセスメントにおいては、適宜実習記録用紙を用いたレポート等の成果物の提出を求め、教育内容の確認を行う。</p>

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>・提出されたレポートへは適宜コメントを加えフィードバックする</p> <p>分娩介助技術においては、デブリーフィングにて教員から適宜コメントを伝え、学生にフィードバックする</p> <p>客観的なデブリーフィングを行うために、演習をデジタルビデオカメラまたはWebカメラを用いて録画し、録画したものをもとにグループごとにデブリーフィングを行うこともある</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>助産師(別表2):助産診断・技術学</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義・演習	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義・演習用スライド投影
講義・演習	モバイルスクリーン	1	講義・演習用スライド投影
講義・演習	書画カメラ(P-100)	1	講義・演習用資料投影
演習	デジタルビデオカメラ	1	演習の録画、デブリーフィング
演習	Webカメラ	1	演習の録画、デブリーフィング
演習	分娩台マミージョイ LDR	2	分娩介助技術
演習	インファントウオーマー	1	分娩介助技術
演習	分娩監視装置	4	分娩介助技術
演習	胎児ドップラ エリート200	2	分娩介助技術
演習	デジタル血圧計(専用スタンド付)	1	分娩介助技術
演習	スタンドライト 小型LED照明灯	1	分娩介助技術
演習	分娩介助モデルセット(分娩用外陰部Ⅱ型)	4	分娩介助技術
演習	サカモト分娩介助トレーナーDual	1	分娩介助技術
演習	チャーリー産科シミュレーショントレーナー	1	分娩介助技術
演習	産褥子宮触診モデル	4	分娩介助技術
演習	デジタルベビースケール	1	分娩介助技術
演習	女性導尿シミュレーター	2	分娩介助技術
演習	吸引娩出器	1	分娩介助技術
演習	骨盤模型	2	分娩介助技術
演習	子宮診察シミュレーター	1	分娩介助技術
演習	多目的実習用新生児モデル コーケンベビー	10	産褥期の助産ケア
演習	乳房マッサージモデルⅡ型	1	産褥期の助産ケア
演習	母乳育児体験セット	2	産褥期の助産ケア
演習	授乳指導人形 たあくん	2	産褥期の助産ケア